

郡南だより

磨く ～ 正しく 強く 新しく～ 凌霜の心

郡上市立郡南中学校

美並町白山1331-1

TEL: 79-2022 FAX: 79-9016

Eメール: gunnan-chu@gujo.ed.jp

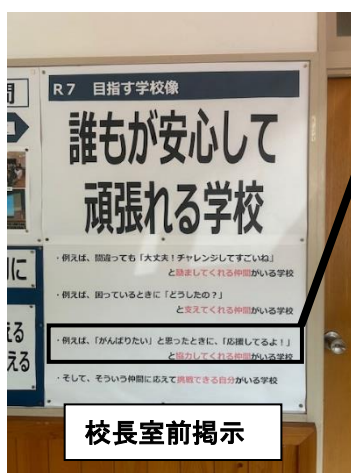
令和7年7月18日(金)発行

■「安心節」から「協力節」へ

温かい言葉

私のクラスは、日常から温かい言葉が飛び交う。全力で取り組んでいる人には「頑張って。」助けてくれた人には「ありがとう。」と。これらの言葉は日常の一言片に過ぎないけれど、私の心を照らしてくれる。仲間からの言葉を聞いたたび、たくさんの思いやりの気持ちが感じられるのだ。私も仲間のよう
に思いやりのある、温かい言葉を使える人でありたい。そして、この仲間たちと過ごす時間を大切にしていきたい。

※『ちょっといい話』岐阜県版から



・例えば、「がんばりたい」と思ったときに、「応援してるよ!」
と協力してくれる仲間がいる学校

「誰もが安心して頑張れる」郡南中学校の1年間は4つの節に分かれ、テーマをもって生徒のみなさんは生活をしています。

6月に行われたスマイルスポーツフェスティバルは、そのうちのファーストステージ、「安心節」の締めくくりでした。お互いに声をかけあい、認め合うことで、「自分はこの集団で頑張ろう」「この仲間と、よりよい生活を創っていこう」と思えたことと思います。

セカンドステージは「協力節」。まとめの活動はそれぞれの学年の宿泊研修になります。それに向けての活動や日常の生活・学習の中で、役割を果たしたり、仲間のために働いたりしている仲間に「頑張っているね!」「ありがとう!」という声かけられるか、そして、そんな言葉がかけもらえる自分になっているかどうか振り返りのポイントになってきますね。たくさんの励まし、感謝の言葉があったとみんなで確かめ合えるような研修の振り返り、協力節の振り返りになると最高ですね。

先日、生徒指導主事の先生の通信で紹介がありましたが、「協力」に関わるうれしい姿がありました。生活委員 & P T A の挨拶運動をしながら草引きをしていたところ、多くの生徒のみなさんが「おはようございます」だけでなく、「お疲れ様です」「ありがとうございます」という声をかけてくれました。それだけでも、みんなのために、と思って働いていることを認めてもらえてよかったな、という気持ちになったのですが、さらに、「僕もやります」という生徒も現れました。次の日、さらにその人数が増えました。誰かの頑張りがその思いに気づき、自分も応えていく。いろんな場面で、多くの人にそういった思いが広がっていったら、さらに「誰もが安心して頑張れる学校」に近づいていくことでしょう。「協力節」、楽しみです。



「一緒に頑張ろう!」「ありがとう!」

それでは、充実した夏休みを!

■ 生徒会 & PTA「挨拶活動」を実施しました。

6月30日（月）から7月4日（金）の一週間は、生徒会の生活委員会の取組「朝の挨拶運動」に、PTA 会員のみなさまからもご参加いただきました。

今回の企画は、「ただ挨拶をするだけでなく、清掃活動等にも協力していただきながら挨拶を広めよう」というもので、参加者の方にも協力していただくこととしました。

一週間で協力していただけた方は延べ21人。中には複数日参加いただけた方もおみえでした。朝とはいえ暑い中、掃き掃除や草引きをしながら登校する生徒に対して積極的に「おはよう！」の声をかけてくださり、一日のスタートが明るくなりました。後期にもまた、エントリー制による挨拶活動を企画する予定です。今回、ご都合のつかなかった方もぜひ、次回はご参加いただけるとありがたいです。



■ 1年生「マイ下駄づくり」を行いました。



郡上市観光課のお世話になり、7月1日（火）に「マイ下駄づくり」を行いました。郡上の伝統文化である郡上の踊りを大切にしていこう、次世代の若者に伝えていこうとする取組の一環です。慣れない作業に四苦八苦しながらも、履き心地がよくなるよう丁寧に紙やすりで磨いたり、鼻緒を通したりと意欲的に取り組むことができました。郡南中学校ではSDGs スクールの取組として清流長良川のよさを知る体験的な活動を行っていますが、それと併せて、伝統文化に触れることは意義深いものです。こういった活動を通して、「郡上って、いいところだな」「郡上って、自慢のできるふるさとだな」という思いを育んでいきたいと思っています。自分の作った下駄を履いて、郡上踊りや白鳥踊りに出かける人もいるかもしれませんね。

■ 「美並サイクリングツアー」の作成に取り組んでいます。

3年生は総合的な学習の時間に、「美並サイクリングツアー」の作成に取り組んでいます。これまでの2年間で地域や郡上市の自然や文化などのよさを十分に味わってきたことを活かし、それを紹介するためのツアーを企画しよう、というものです。今回は、校区のおすすめの場所を自転車で巡るツアーを企画し、現段階の案を観光や地域づくりにかかわる方々にプレゼンすることとしました。

7月4日（金）、4名の講師の方を招き、自分たちの考えたツアー案をプレゼンしました。講師の方からはそれに対する評価をいただいただけでなく、後半はチームでの相談に入り込んでいただき、多くの助言をいただくことができました。今後、このツアー案をさらにブラッシュアップし、広く紹介していきたいと思っています。お楽しみに。

